

多賀城市からのお知らせ

送付枚数（送り状含む） 4枚

第20回「壺の碑」全国俳句大会

平成25年10月17日
多賀城市総務部地域コミュニティ課
広報広聴係
TEL 368-1141 内線255

奥の細道紀行でこの地を訪れ、歌枕「壺の碑」を前に感涙にむせんだ松尾芭蕉を偲び開催します。現代俳句協会特別顧問の宇多 喜代子先生（山口県出身）を講師・特別選者にお迎えし、県内からは柏原眠雨先生、菅原関也先生、鈴木八洲彦先生、蓬田紀枝子先生をするほか、実行委員長である高野ムツオ先生も選者を務めます。

報道・取材方、よろしくお願ひします。

記

日 時：平成25年10月20日(日)午前10時～午後16時30分

会 場：多賀城市文化センター小ホール(多賀城市中央二丁目27-1)

内 容：囁目吟（一人一句）

講演「縁の行方」 宇多 喜代子先生（山口県出身）

入選句発表（兼題の部、囁目の部）、

入選句選評、表彰式（小中学生の部、囁目の部、兼題の部特別選者賞）

そ の 他：兼題の部投句数 1, 199句（うち18名表彰）

小中学生の部投句数 3, 495句（うち30名表彰）

■このことについての問い合わせは・・・

多賀城市市民経済部商工観光課

TEL 368-1141 内線472, 473

第二十回

壺の碑全国俳句大会

平成二十五年十月二十日(日) 多賀城市文化センター

特別選者 宇多喜代子
講演 演 「縁の行方」



〔略歴〕
昭和十年、山口県生まれ。昭和二十八年、石井露月門下の遠山麦浪を知り、俳句を始める。昭和四十五年、「草苑」創刊に参加し、桂信子に師事。同誌編集長を務める。昭和五十七年、第二十九回現代俳句協会賞受賞。平成十三年、句集『象』にて第三十五回「蛇笏賞」受賞。平成十八年、現代俳句協会会長に就任。現在、現代俳句協会特別顧問。句集『半島』、『夏月集』、『象』、『記憶』など。著書『私の歳事ノート』、『ひとたばの手紙から』、『戦後生まれの俳人たち』他多数。

「爰に至りて疑なき千歳の記念、今眼前に古人の心を閲す。行脚の一徳、存命の悦び、羈旅の勞をわすれて、泪も落るばかり也」(『おくのほそ道』より)

この壺の碑への芭蕉の感動に思いを馳せながら、東日本大震災の犠牲者への鎮魂の祈りを込めて第二十回「壺の碑」全国俳句大会を開催いたします。特別選者には、現代俳句協会特別顧問・宇多喜代子先生をお迎えします。また、地元選者として、柏原眠雨、菅原閑也、鈴木八洲彦、蓬田紀枝子の各先生をお迎えする予定です。高野ムツオも選を務めます。皆様お誘い合わせの上、奮ってご応募ご参加下さいますようご案内いたします。また、同震災の被災支援にも協力します。

日時◆

平成二十五年十月二十日(日)

午前十時～午後四時三十分

(俳句大会受付開始：午前九時三十分)

会場◆多賀城市文化センター小ホール

宮城県多賀城市中央二丁目二十七番一

(仙石線多賀城駅から徒歩七分)

主催◆「壺の碑」全国俳句大会実行委員会

事務局

宮城県多賀城市下馬三丁目七番一―三〇一

TEL/FAX 〇三二―三六五―〇四九二

共催◆多賀城市・多賀城市教育委員会

協賛◆七ヶ浜町、多賀城七ヶ浜商工会、

芸術銀河協賛事業

後援◆多賀城市観光協会

後援◆東北歴史博物館、(公社)宮城

県観光連盟、宮城県俳句協会、河北新

報社、読売新聞東北総局、朝日新聞仙

台総局、毎日新聞仙台支局、産経新聞

社東北総局、NHK仙台放送局、TB

C東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、

KHB東日本放送、Date fm、

エフエムバイエリア、ケーブルテレビ

マリネット、仙台・宮城観光キャンペーン

推進協議会

第20回「壺の碑」全国俳句大会

と き 平成25年10月20日(日) 午前10時～午後4時30分
ところ 多賀城市文化センター(小ホール)

❖特別選者 ❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖
現代俳句協会特別顧問 宇多喜代子先生

❖選 者 ❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖
俳誌「きたごち」主宰 柏原眠雨先生
俳誌「滝」主宰 菅原関也先生
俳誌「俳句饗宴」主宰 鈴木八洲彦先生
俳誌「駒草」顧問 蓬田紀枝子先生
俳誌「小熊座」主宰 高野ムツオ先生

❖プログラム ❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖・❖

9:30 受付開始(当日の投句料1人1,000円)

10:00 開会式

- ・挨拶 大会実行委員長 高野ムツオ
- ・祝辞 多賀城市観光協会会長 田口俊男様
多賀城市長 菊地健次郎様
- ・来賓並びに選者紹介
- ・主催者紹介
- ・囀目吟投句要領の説明

10:30 囀目投句開始(壺の碑への無料送迎バス2台運行)

11:50 囀目投句締切

13:30 講演会 ～14:30

「縁の行方」 宇多喜代子先生

15:20 囀目の部入選句発表 (兼題の部は特別選者賞のみ披講)

15:30 入選句選評

16:00 表彰式

16:20 閉会式



囑目吟投句と「壺の碑」無料送迎バスのご案内

❖囑目吟は投句用紙にご記入の上、ステージ前にございます投句箱に投句してください❖

投句開始 10:30 / 投句締切 11:50

「壺の碑」無料送迎バス

多賀城市文化センター正面入口出たところから壺の碑まで、大型送迎バス2台を用意しております。

ただし、乗車人員に限りがありますので、ご容赦ください。

壺の碑では観光ボランティアガイドが解説をいたします。お気軽にご利用ください。

10:30 バス乗車開始 多賀城市文化センター正面入口出たところにてご乗車できます。

↓

10:40 バス出発 壺の碑に向けて出発します。

↓

10:50 バス到着予定 壺の碑まで徒歩で移動。ボランティアガイドのご案内します。

↓

11:00 壺の碑到着 ガイドによる説明・作句

↓

11:20 壺の碑出発 徒歩でバスまで移動。

↓

11:30 バス出発 お乗り遅れのないようご注意ください。

↓

11:40 多賀城市文化センター到着

*投句締切は11:50です。ステージ前の投句箱、またはバス降車時にボランティアガイドが持っている投句箱に投句をお済ませになってからご休憩等をお取りください。

